

臨時連絡1号
令和2年2月7日(金)

台中日本人学校
保護者各位

台中日本人学校
校長 栗田友季子

学校閉鎖の経緯について

この度は、突然の学校閉鎖により、多大なるご心配とご迷惑をおかけしていることをお詫び申し上げます。子どもたち及びご家族の皆様においては、先日の通知にあるように、健康管理にご留意され、引き続き感染防止の対応をしていただきますようお願いいたします。

さて、この学校閉鎖に関わる先日の通知について、閉鎖に至る過程についての訂正と追加のご報告があります。

2月4日、台北において学校閉鎖決定に関する話し合いが行われました。参加者は、日本人会・工商会・安全対策委員会・台北日本人学校運営委員会です。その4者の統一見解として、学校を休校にする結論が出されました。その結論を受け、台湾にある日本人学校3校校長で協議し、3校共に休校の措置を取らせていただくこととなりました。その後、交流協会へ報告したという流れです。通知に、交流協会の指示があり休校措置をとったという誤解を与える表記としてしまいました。ここに訂正させていただきますとともにお詫び申し上げます。

なお、本日、各学年より2月25日以降の時間割及び持ち物等につきましてご連絡を差し上げました。ご確認いただき、ご準備をお願いいたします。